



特集1 まちの将来みんなで語ろう

子ども議会

子ども議会が11月21日(土)、市議会議場で開かれ、市内の小中高生25人が市の魅力発信や地域の課題について横山市長と横坂教育長に一般質問しました。

厳肅な雰囲気にも包まれた議場で、子ども議員となった児童生徒は、緊張した面持ちで自分たちの地域をよくしていきたい思いを真剣に述べました。村松和泉さん(薄根中3年)は、ソーラーパネル設置のために森林伐採をすることに矛盾を感じ対策を求めました。武井美里花さん(沼女高2年)は、市内の閉まったシャッターに学生が協力して絵を描き活性化を図る提言をしました。横山市長は「皆さんの意見をしっかりと参考にし、市政運営に当たっていきいたい」と話しました。

小学生、中学生、高校生からそれぞれ選ばれた議長と副議長は、市議会本会議にない議事進行を担当し、大役を務めました。傍聴席の大人たちは、日常の課題を取り上げた質問にうなずき、メモを取る姿も見られました。

子ども議会は市の将来を担う子どもたちが、市政やまちづくりへの関心と参加意欲を高めてもらうために毎年開催しています。今年は新型コロナウイルス感染防止のため、二組に分けて行いました。

問合せ 秘書課広報聴係 ☎ 内線4005



小学生議長
吉野春海(利南東小6年)



中学生議長
吉野亮(沼南中3年)



高校生議長
武井美里花(沼女高2年)



小学生副議長
稲田權斗(沼田小6年)



中学生副議長
井口明衣(沼東中3年)



高校生副議長
倉田莉(利根商高2年)